

## 令和 5 年度 羽幌シーバードフレンドリー認証制度について

羽幌町町民課

### 1. 認証状況について

- 令和 6 年 1 月時点での認証団体は 4 団体

認証 1	北るもい漁業協同組合「海鳥に配慮した漁業の推進」(平成 30 年度)
認証 2	上築有機米生産組合「減農薬による水田営農」(平成 30 年度)
認証 3	るもい農業協同組合・ホクレン農業協同組合連合会留萌支所「特別栽培米の販売と CRM による地域への再還元」(令和元年度)
認証 4	株式会社ダイマル乳品「生産者・地域と取組む CSV の実践」(令和元年度)

### 2. 令和 3 年度から令和 5 年度の活動について

上記のとおり認証団体が令和 2 年度以降増えておらず、その一因として認証対象が事業者・団体であることが考えられ、商品を PR しにくい状況にある。

このため、令和 3 年度および令和 4 年度に、環境省の「地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業」を活用し、制度設計の変更などについて関係者間で協議を続けてきた。同事業は令和 4 年度までで終了したが、令和 5 年度も引き続き検討を行い、令和 5 年度中に新制度に移行する予定である。また、主な活動は下記のとおりである。

#### ◎令和 5 年度の主な活動

- ・天売島森林再生事業 (5 月)
- ・GCF 寄付者対象モニターツアー (8 月)
- ・ジャパンバードフェスティバル 2023 へのブース出展 (11 月)
- ・葛西臨海水族園でのパネル展、物産展の開催 (12 月)
- ・新制度移行のための協議、意見交換会、事業者ヒアリング (5 月～3 月)
- ・羽幌高校との連携授業 (5 月～12 月)
- ・GCF 寄付者対象オンライン報告会 (2 月予定)

### 3. 今後の取り組み／検討課題

- ・事業分野ごとの新認証基準を設定
- ・認証の対象地域の拡大
- ・協議会の組織体制の見直しと、協議会が行う事業(役割)の見直し
- ・ふるさと納税 GCF 活用した活動資金の確保と、寄付者への情報発信等コミュニケーション方法の確立による応援人口の増加